



IPv6 を介した mGRE トンネル サポート

mGRE トンネルは、サービス プロバイダーがコア インフラストラクチャに IPv6 を導入できるように設定されます。

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [IPv6 を介した mGRE トンネル サポートに関する情報, 1 ページ](#)
- [その他の関連資料, 2 ページ](#)
- [IPv6 を介した mGRE トンネル サポートの機能情報, 3 ページ](#)

機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の注意事項と機能情報については、プラットフォームおよびソフトウェア リリースの[バグ検索ツール](#)とリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

IPv6 を介した mGRE トンネル サポートに関する情報

IPv6 を介した mGRE サポート

DMVPN の複数のサイトが IPv6 によって相互接続されています。単一の論理 mGRE トンネル インターフェイスが、ある VPN サイトを別の VPN サイトに相互接続します。IPv6 サブネットは、トンネル インターフェイスをさまざまな VPN サイトの他のトンネル インターフェイスに接続し

ます。VPN サイトを接続しているすべてのトンネル インターフェイスが、論理 IPv6 サブネット でホストとして機能します。この構造は、トンネル オーバーレイ ネットワークと呼ばれます。

IPv6 を介した mGRE トンネル サポート

サービス プロバイダーがコア インフラストラクチャに IPv6 を導入できるように、IPv6 を介した マルチポイント総称ルーティング カプセル化 (mGRE) トンネルがサポートされます。Dynamic Multipoint Virtual Private Network (DMVPN) のユーザは、ローカル ネットワークで IPv4 または IPv6 のいずれかを実行できるため、オーバーレイ エンドポイントは IPv4 または IPv6 のいずれかになります。IPv6 トランスポート エンドポイントでは、オーバーレイ エンドポイントは IPv4 または IPv6 プライベート ネットワーク アドレスのいずれかになります。

GRE には、パッセンジャ プロトコルを識別するプロトコル フィールドが含まれています。GRE トンネルでは、Intermediate System to Intermediate System (IS-IS) または IPv6 をパッセンジャ プロトコルとして指定でき、IS-IS トラフィックと IPv6 トラフィックをともに同じトンネルを介して送出できます。GRE にプロトコル フィールドが含まれていない場合は、トンネルが IS-IS パケットまたは IPv6 パケットを伝送していたかどうかは識別できません。GRE 内で IS-IS および IPv6 をトンネル化するには、GRE プロトコル フィールドが必要です。

その他の関連資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
IPv6 アドレッシングと接続	『 <i>IPv6 Configuration Guide</i> 』
Cisco IOS コマンド	『 Cisco IOS Master Commands List, All Releases 』
IPv6 コマンド	『 Cisco IOS IPv6 Command Reference 』
Cisco IOS IPv6 機能	『 Cisco IOS IPv6 Feature Mapping 』

標準および RFC

標準/RFC	タイトル
IPv6 に関する RFC	『 <i>IPv6 RFCs</i> 』

MIB

MIB	MIB のリンク
	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャ セットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのサポートおよびドキュメンテーション Web サイトでは、ダウンロード可能なマニュアル、ソフトウェア、ツールなどのオンラインリソースを提供しています。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。	http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html

IPv6 を介した mGRE トンネル サポートの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: IPv6 を介した mGRE トンネル サポートの機能情報

機能名	リリース	機能情報
IPv6 を介した mGRE トンネル サポート	15.2(1)T XE Release 3.8S	mGRE トンネルは、サービス プロバイダーがコア インフラストラクチャに IPv6 を導入できるように設定されます。

